アフリカ州

名前

問1　アフリカ州の産業において、特定の農作物や鉱産資源の輸出に頼りすぎる「モノカルチャー経済」が課題となっている。この経済構造の要因の一つである、熱帯地域での大規模栽培に関する記述として、その仕組みとリスクを正しく説明しているものはどれか。（2023年 奈良県公立入試 類似）

1. 焼畑農業によって土地を移動しながら栽培を行うため、特定の作物の国際価格が下落しても別の土地で新しい作物を育てて対応できる。
2. プランテーションでは特定の輸出用商品作物を専門に栽培するため、国際価格の変動が国の経済に大きな影響を及ぼしやすい。
3. プランテーションでは主食となる穀物を多種類栽培するため、天候不順による食料不足のリスクを分散することができる。
4. 灌漑農業によって砂漠化を防止しながら栽培を行うため、環境保護と経済発展を両立させる仕組みとして機能している。

問2　アフリカ諸国の輸出品目を整理した資料において、ケニアでは「茶」が、コートジボワールでは「カカオ豆」が高い割合を占めています。このような状況が生まれた背景として、プランテーション農業の仕組みを説明したものとして最も適切なものはどれか。（2018年 秋田県公立入試 類似）

1. 国内の食料自給率を向上させるため、主食となる小麦やとうもろこしの生産を国策として奨励したため。
2. 植民地支配をしていた国々によって、輸出向けの特定の商品作物を大規模に生産する体制が整えられたため。
3. 砂漠化の進行を防ぐ目的で、乾燥に強い特定の農作物を集約的に栽培する独自の農法が開発されたため。
4. 先進国から輸入した苗や肥料を使い、自国内の消費を優先した多品種少量の生産体制が築かれたため

問3　アフリカ大陸の気候帯の分布とその特徴について説明したものとして、正しい記述はどれですか。（2024年 栃木県公立入試 類似）

1. サハラ砂漠などの乾燥帯が大陸の四割以上を占め、次いで赤道周辺を中心に熱帯が広く分布している。
2. シベリアのような広大な針葉樹林が広がる亜寒帯が、大陸の大部分を占めている。
3. 南極大陸と同様に、一年中氷と雪に覆われる寒帯が大陸の南端まで広がっている。
4. 日本と同じような温暖湿潤気候を含む温帯が、大陸全体の面積の六割以上を占めている。

問4　コートジボワールのように、カカオ豆などの特定の農産物や鉱産資源の輸出に依存している経済構造を「モノカルチャー経済」と呼びます。この経済構造が抱える課題として最も適切な説明はどれですか。（2021年 福島県公立入試 類似）

1. 農産物の国際価格や天候によって、国の経済が不安定になりやすい。
2. 国内の工業化が進みすぎることで、農村部の労働力が不足しやすい。
3. 高度な技術力が必要なため、先進国との貿易摩擦が頻繁に発生しやすい。
4. 特定の資源を加工して輸出するため、輸入原材料の高騰による影響を受けやすい。

問5　ある大陸の気候帯の割合を示した統計資料において、熱帯が38.6%、乾燥帯が46.7%を占める一方で、亜寒帯と寒帯の割合が0.0%となっているものがあります。この資料が示す大陸における、温帯の分布状況について述べた文として正しいものはどれですか。（2020年 群馬県公立入試 類似）

1. 大陸の南北の両端にある一部の地域に限られている。
2. 赤道直下の内陸部にある標高の高い地域にのみ分布している。
3. 大陸の北半分を東西に貫くように帯状に分布している。
4. 大陸全体の面積の約半分を占める主要な気候帯となっている。

問6　世界の海賊発生状況に関する統計において、2011年には237件もの発生が確認されていたものの、翌2012年には75件へと激減し、世界全体の発生件数の減少に最も大きく寄与した海域はどこですか。（2022年 神奈川県公立入試 類似）

1. ソマリア周辺海域
2. マラッカ・シンガポール海峡
3. カリブ海周辺海域
4. ギニア湾周辺海域

問7　茶や装飾用切花などの一次産品を輸出し、石油製品や機械類などの工業製品を輸入する経済構造を持つ国々が、経済的な自立を目指す上で直面している課題の説明として、最も適切なものはどれですか。（2017年 愛媛県公立入試 類似）

1. 原材料を輸入して高付加価値な製品を輸出する構造のため、国内の労働賃金が高騰しやすい。
2. 輸出入の品目が多岐にわたっているため、特定の産業を重点的に育成することが難しい。
3. 一次産品は国際価格の変動や天候の影響を受けやすく、輸出収入が不安定になりやすい。
4. 高度な技術を必要とする製品を大量に輸出しているため、近隣諸国との貿易摩擦が生じやすい。

問8　日本とナイジェリアの貿易において、日本がナイジェリアから輸入している主な品目として、最も適切なものはどれですか。（2026年 群馬県公立入試 類似）

1. 小麦や大豆などの穀物
2. 精密機器や電子部品
3. 天然ガスや石油製品
4. 化学肥料や農薬

問9　アフリカ大陸の北東端、シナイ半島付近に位置する国が、世界の海上交通において極めて重要な役割を果たしている理由として、最も適切な説明を選択してください。（2020年 和歌山県公立入試 類似）

1. ギニア湾に面した港を持ち、アフリカ中部で産出される原油の主要な輸出拠点となっているため
2. 東アフリカの高原地帯に位置し、インド洋を介した貿易の拠点として古代から栄えてきたため
3. 地中海と紅海を結ぶスエズ運河があり、ヨーロッパとアジアの航路を大幅に短縮できるため
4. アフリカ大陸の最南端に位置し、大西洋とインド洋を航行する船舶の重要な補給地となっているため

問10　アフリカ大陸を北端から南端まで移動したと仮定した場合、観察される気候帯の変化を説明した文として、最も適切なものはどれですか。（2022年 岩手県公立入試 類似）

1. 大陸の全域が熱帯に属しており、どの地域に移動しても密林や草原が広がる景観に変化はない。
2. 北端の温帯から始まり、サハラ砂漠の乾燥帯、赤道付近の熱帯を経て、再び乾燥帯、南端の温帯へと変化する。
3. 北端から南端まで一貫して降水量の多い温帯が続き、大陸内部に砂漠や乾燥した地域は見られない。
4. 北端の寒帯から始まり、南下するにつれて徐々に気温が上がり続け、南端で最も気温が高い熱帯となる。

問11　アフリカのナイジェリアなどでは、鉱産資源などの特定産品の輸出に国全体の経済が大きく依存しています。このように、輸出総額の大部分を特定の産品が占める経済や貿易の構造を何と呼びますか。（2025年 岩手県公立入試 類似）

1. 加工貿易
2. 輸入代替産業
3. プランテーション農業
4. モノカルチャー経済

問12　ザンビアなどのアフリカ諸国では、特定の鉱産資源や農産物の輸出に経済を依存している場合があります。こうした国々において、その資源の国際価格が大きく変動することは、どのような問題を引き起こす可能性が高いですか。（2023年 青森県公立入試 類似）

1. 国の収入が大きく増減し、経済が不安定になる
2. 国内消費だけが拡大し、輸出ができなくなる
3. 為替相場が完全に固定され、貿易が停止する
4. 資源の生産量が自動的に調整され、価格が安定する

問13　アフリカ大陸の北部や中央部の国境線には、山脈や河川などの自然の地形に基づかない、定規で引いたような直線的な境界線が多く見られます。このような国境線が形成された背景として最も適切な説明はどれですか。（2023年 三重県公立入試 類似）

1. 広大な砂漠地帯での移動を容易にするため、国際連合が直線的に再編したため
2. かつて植民地支配を行っていたヨーロッパ諸国が、緯線や経線を利用して引いたため
3. アフリカの諸国が独立する際、民族の居住地域を尊重して話し合いで決めたため
4. 貿易を効率化するために、主要な港と資源産出地を最短距離で結んだため

答え合わせ・解説

問1	答え 2 プランテーションでは特定の輸出用商品作物を専門に栽培するため、国際価格の変動が国の経済に大きな影響を及ぼしやすい。	植民地時代に導入されたプランテーションによる大規模生産は、特定の作物（商品作物）に特化したモノカルチャー経済を生み出しました。この仕組みは、その作物の国際価格が暴落したり、天候不順で不作になったりすると、国全体の輸出収入が激減し、経済が不安定になるという大きなリスクを抱えています。
問2	答え 2 植民地支配をしていた国々によって、輸出向けの特定の商品作物を大規模に生産する体制が整えられたため。	ケニアの茶やコートジボワールのカカオ豆といった特定の農産物が輸出の多くを占めているのは、かつての植民地時代に、支配国側が自国への輸出や国際取引に有利な作物を大規模に栽培させた名残です。このように特定の農作物の輸出に依存する経済構造は、国際価格の変動に影響を受けやすいという課題も抱えています。
問3	答え 1 サハラ砂漠などの乾燥帯が大陸の四割以上を占め、次いで赤道周辺を中心に熱帯が広く分布している。	アフリカ大陸は低緯度に位置しているため、熱帯と乾燥帯だけで面積の約八割以上を占めています。統計上も乾燥帯が約四十六点七パーセント、熱帯が約三十八点六パーセントとなっており、温帯は大陸の北端や南端の一部に限られ、亜寒帯や寒帯は存在しません。
問4	答え 1 農産物の国際価格や天候によって、国の経済が不安定になりやすい。	モノカルチャー経済は、特定の一次産品の輸出に頼っているため、その品物の国際価格の暴落や、天候不順による不作が起こると、国家の収入が激減するというリスクを抱えています。アフリカの多くの国々では、この状況を打破するために、産業の多角化や工業化が課題となっています。
問5	答え 1 大陸の南北の両端にある一部の地域に限られている。	アフリカ大陸の気候構成において、熱帯と乾燥帯以外のわずかな面積を占めているのが温帯です。温帯は、地中海に面した北端の地域や、南アフリカ共和国の周辺などの南端の地域に限られて分布しています。このように、大陸の中央に赤道が通り、南北の端にわずかに温帯が見られるという構成は、アフリカ大陸特有の気候分布のパターンです。
問6	答え 1 ソマリア周辺海域	2011年から2012年にかけて、多国籍軍による護衛活動や日本を含む各国による哨戒活動の強化、さらには商船側による自衛策の徹底が行われました。その結果、統計上の数値が237件から75件へと大幅に減少しました。この海域はアデン湾などの主要な航路を含んでいるため、国際物流の安定において極めて重要な変化となりました。
問7	答え 3 一次産品は国際価格の変動や天候の影響を受けやすく、輸出収入が不安定になりやすい。	一次産品は工業製品に比べて価格が安く設定される傾向にある（交易条件の悪化）だけでなく、生産量が天候に左右されるため、国の安定した成長を妨げる要因となります。そのため、多くの発展途上国では、特定の産品への依存から脱却するために産業の多角化や工業化が図られています。
問8	答え 3 天然ガスや石油製品	ナイジェリアはアフリカ州最大の人口を抱え、原油や天然ガスなどのエネルギー資源が豊富な国です。日本との貿易においては、日本から自動車などの工業製品が輸出される一方で、ナイジェリアからは液化天然ガス（LNG）などのエネルギー資源が主に輸入されています。
問9	答え 3 地中海と紅海を結ぶスエズ運河があり、ヨーロッパとアジアの航路を大幅に短縮できるため	エジプトはアフリカ大陸の北東端という戦略的な場所に位置しています。この地にあるスエズ運河は、地中海と紅海を繋ぐ役割を果たしており、船舶がアフリカ大陸の南端を大きく迂回することなくヨーロッパとアジアの間を移動することを可能にしています。これにより、世界の物流にかかる時間とコストが大幅に削減されています。
問10	答え 2 北端の温帯から始まり、サハラ砂漠の乾燥帯、赤道付近の熱帯を経て、再び乾燥帯、南端の温帯へと変化する。	アフリカ大陸は赤道を挟んで南北に広がっているため、気候帯が帯状に分布しています。地中海に面した北端や、南アフリカ共和国などの南端には比較的温暖な温帯（地中海性気候など）が見られ、その内側に乾燥帯、さらに大陸中央の赤道付近には熱帯が位置しています。このように、緯度に応じた規則的な変化が見られるのが地理的な特徴です。
問11	答え 4 モノカルチャー経済	特定の農産物や鉱産資源の生産と輸出に極度に依存する経済構造をモノカルチャー経済と呼びます。国際価格の動向に左右されやすい特徴があります。
問12	答え 1 国の収入が大きく増減し、経済が不安定になる	特定の資源に依存するモノカルチャー経済では、その資源の国際価格の変動が直接的に輸出額に影響します。価格が下落すると国の収入が激減し、経済運営や国民生活が不安定になるという課題があります。
問13	答え 2 かつて植民地支配を行っていたヨーロッパ諸国が、緯線や経線を利用して引いたため	19世紀から20世紀にかけて、ヨーロッパ諸国がアフリカを植民地として分割する際、現地の民族分布や地形を無視して、地図上の緯線や経線を基準に人為的な境界線を引きました。この歴史的背景により、独立後も多くの国で直線的な国境線が残ることとなりました。これは、異なる民族が同じ国に共存したり、同一の民族が分断されたりする原因となり、後の地域紛争の一因にもなっています。